

## 2024年保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果（公表）

事業所名 one step

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11	9		利用人数によっては狭く感じる。部屋が複数あった方が過敏な児童が落ち着ける。	構造上、部屋を増やすことは難しいが、パーティションなどを用いて落ち着けるスペースの確保を目指す。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	13	7		職員の経歴など、どんな人かを知りたい。	お答えできる内容は、お答えするようにする。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	10	10			
適切な 支援の 提供	4	子どもと保育者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	13	7			
	5	活動プログラムが固定しないよう工夫されているか	15	5		就業体験を通して必要な課題と支援が明確になり、プログラムに工夫が出てきた。	一般、就業体験プログラムに加え、苦手克服プログラムも取り入れ、より個々にあった内容を提供していきたい。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	8	7	5	交流する機会をもっと増やしてほしい。	機会を増やし、曜日固定の児童も交流できるように対応したい。
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	13	7		明細書の名目の意味や記載内容が分かりづらい。	改善できるよう努めていきたい。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解が出来ているか	16	4		相談・連携が密に取れ心強い。	全ての方に思っていただけのように、児童や保護者様に寄り添った支援を目指す。
	9	保護者に対して面談や育児に関する助言等の支援が行われているか	15	5		面談は行っているが、育児の助言は物足りない。	コミュニケーションが不足している部分もあると思うので、改善していく。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会などの開催等により保護者同士の連携が支援されているか		9	11	そのような会があっても良いと思うが、あまり必要性は感じない。	必要かどうかも含め、検討していく。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに子どもや保護者に周知・説明し苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12	6	2	マイナス面の話をした際に、温かさを感じられなかった。	状況によって、対応に差が出てしまうため、シチュエーション検討などをスタッフ間で行っていく。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達の為の配慮がなされているか	16	4			
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	20			通信の発行により活動内容や様子、今後の予定が分かりやすくなった。	今後も、分かりやすいプログラム説明やイベント情報をお伝えしていく。
	14	個人情報に十分注意しているか	17	3			
非常時 等の 対応	15	緊急対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	9	8	3	面談時にお話はあったが、最新のものを明記、配付するなどの対応を。	新しくなったものに関してはその都度、ご説明できるよう心掛ける。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救助、その他必要な訓練が行われているか	8	12		避難訓練だけでなく、保護者の引き渡しなど実践的な部分を行いたい。	いつ災害が起きてもおかしくないなので、より実践的な訓練を取り入れていく。
満足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	13	5	1	どのデイサービスに通ってもダメだったが行きたがらない様子はあるものの長く続けることが出来ている。	今後も利用する児童にとって、安心して楽しく通える場所でありたい。
	18	事業所の支援に満足しているか	13	7		寄り添った対応をしてほしい。楽しいイベントが土曜日に集中してしまうのが残念。色々な児童が参加できるような工夫を。	保護者への対応は、ミーティングなどで改善を目指す。イベントに関しては長期休暇をもっと充実出来るようにしていく。